

にも 便り 育成会 県

第6号

社会福祉法人熊本県手をつなぐ育成会 令和4年4月1日発行



3月11日は東日本大震災の発生から11年。大震災から5年後には熊本地震が起こり、そして、かつてない風水害も毎年のように日本列島を襲っています。常態化した自然災害とその対策に迫られているのが現状でしょう。

自然災害ではありません。令和2年には、突然、新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）が宣言されました。日本でも感染防止対策に官民一体となって取り組んでいますが、今なお収束することなく感染者が発生しています。

冬季パラリンピックを無視する如く、ロシアによるウクライナ侵攻が始まりました。人道を無視した都市破壊。日々写し出される痛ましい映像。一日も早く戦争の終わる日を祈らずにはおれません。

プーチン大統領は、北方4島は返さない、平和条約は結ばないと宣言しました。コロナ対策と共に岸田政権の真価が問われることとなります。

熊本県の「まん延防止等重点措置」は他県と同様に3月21日で終了し、感染者も一時期に比べると減少傾向にあると思われていました。しかし、29日の発表によると、3連休明けだった前週の火曜日と比べて2倍以上の500名の新規感染者があり、クラスターも4例に増え、さらには感染力の強いオミクロン株の派生型「BA・2」も確認されています。記者会見した木村敬副知事は「派生型が確認されて危機感を持っている。県内でも感染再拡大の兆しがあり、第7波を引き起こさないよう、感染対策を徹底してほしい」と呼び掛けています。

花見の季節を迎え、さらには、ゴールデンウィークへと続く新年度であります。じっと我慢の反動から、つい気を許すことになりがちです。マスク、手洗い、三密回避の基本対策の徹底を心掛けましょう。
(会長 川村 隼秋)

要望書に関する意見交換会をオンラインで開催

<県及び県教育委員会>

昨年11月に県及び県教育委員会へ要望書を提出しました。その要望事項に関する回答と意見交換会を令和4年1月28日(金)にオンラインで開催することができ、育成会からは会長・副会長・組織財政委員が中心となって出席しました。新型コロナウイルス感染症の関係で、3年ぶりとなる意見交換会を開催することができ、県当局のご配慮に感謝申し上げます。回答及び意見交換会の概要は、各地域育成会事務局にお送りしておりますのでお尋ねください。



【画面を共有】

<JR九州>

また、今回初めてJR九州熊本支社との意見交換会を2月28日(月)にオンラインで開催しました。『JR九州の取組み』の紹介のあと、意見交換会を行いました。バリアフリー化の取組みをはじめ障がいのある人への理解を進める研修を実施しているとのことでした。これからは定期的なこのような会を設け、団体からの意見を事業に反映させたいとのことでした。



【育成会事務局から】

ふれあい喫茶りんどう開店20周年記念感謝の会～コロナ禍で中止～

令和4年2月4日(金)に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により本県が「まん延防止等重点措置」の適用を受けたことから大変残念ですが中止としました。ご多用中、ご出席のお返事や励ましのお手紙・メッセージをいただき心より感謝いたします。

20年を節目に、新たな気持ちでお客様のおもてなしに努めて参りますので、今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

感謝の会にご出席を予定されていた方のお名前

【ご来賓】
健康福祉部子ども・障がい福祉局長 木山晋介様、
前県知事 潮谷義子様、
健康福祉部障がい者支援課長 下村正宣様、
総務部財産経営課長 永松浩史様、
教育庁特別支援教育課長 牛野忠男様

【旧職員】
元事務局長 佐藤吉晴様、木下幸一様、
元店長 平野文彦様、元店員 河内田廣美様



【記念品】



我が家の狭い庭には、水仙が香り、露のトウが芽ぐみ、小さなキンカンも存在を示しています。自然界は、確実に「春」の訪れを告げています。その一方でオミクロン株の感染拡大で熊本にもまん延防止重点措置が施行されました。この状況下「ふれあい喫茶りんどう開店20周年記念感謝の会」が中止になったことは仕方ないことです。でも、残念ですね。

二〇年前、育成会のみな様、県議会と共に、障がいのある人達の就労と交流・プレボケショナルトレーニングの場を作りたくと願って活動した日々をなつかしく思い出しています。人の目にふれ、関心を持って下さる場所として今の場所を選びました。

当初は、育成会に属する保護者、喫茶の技術を持った方々の指導が必要不可欠でした。アスリートのみなさんは、緊張で笑顔もことばもありませんでした。しかし、月日を重ねる毎に美事な「働き人」に変化され、自信と喜びに満ちたお姿になっていかれ、遂には技能五輪に出場されるまでに成長されました。本当に嬉しいことでした。底力にびつくりしましたよ。みなさんの意欲のすばらしさに、私は励まされていました。

今は大変な時期ですが、この収束後に、再びりんどうに伺い、おいしいコーヒーをいただきたいです。どうぞ、健やかな心身を維持し「りんどう、二二年目の歩みを」スタートさせて下さいませ。育成会の今後益々の御活躍を祈っています。

2022, 1, 27

熊本県手をつなぐ育成会会長様
「りんどう」で働くみな様

かしこ

潮谷 義子

事業所協議会研修会

熊本市障がい者福祉センター希望荘で開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大によるまん延防止措置が発令されたため、ZOOMを使用したオンラインによる研修に変更し、内容も時間を短縮して講演のみとしました。

当日は、急な変更でしたが13の事業所等から参加があり、沖縄県手をつなぐ育成会の田中理事長様の講演を聞くことができました。参加者からは、「虐待」の捉え方に対する職員間の共有意識が大切。日頃の支援活動の中に潜む小さな虐待の芽にいち早く気づき対処する大切さを改めて認識した。などの感想がありました。

- ・ 障害者虐待防止法の趣旨、基本的な法制度の理解
- ・ 障害当事者の理解、権利擁護についての理解
- ・ 障害福祉サービス事業所の責務、使命の確認
- ・ 障害者虐待を発見した場合の通報徹底の重要性理解
- ・ 虐待防止は組織的な取組が重要であることの理解

- ① どんなことが虐待なのか
- ② 何故虐待が起きるのか
- ③ 虐待が起きた場合の対応について
- ④ 虐待を防止するための体制と取り組み

<期日> 令和4年2月16日(水) 10:00~12:00

<講演> 「権利擁護と虐待防止支援のあり方」

講師 田中 寛 氏

公益社団法人沖縄県手をつなぐ育成会理事長
全国手をつなぐ事業所協議会副理事長

【県育成会事務局より】

会員・賛助会員募集

□ 会員 (正会員・個人会員)、賛助会員を募集しています。加入を希望される方は、各地域育成会又は県育成会事務局 (096-352-4149) へご連絡ください。

☆一緒に考えてみませんか!!

知的障がいをはじめとする様々な障がいのある人に対する理解と啓発を進め、誰もが安心して暮らせる「共生社会」の実現を目指して、社会への働きかけと政策提言をしています。

【県育成会大会荒尾市大会】

令和4年度熊本県手をつなぐ育成会大会は、7月24日（日）に荒尾市で開催する予定です。新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりとなる県大会ですが、コロナの収束が見通せないため、小規模の集合型とオンライン等による配信を併用した大会を予定しています。5月上旬には、開催要項と参加申込をお送りします。大会の概要（予定）は右のとおりです。



〈大会スローガン〉「新型コロナに負けない地域づくり」

〈期日・会場〉令和4年7月24日（日）13:00～15:30
荒尾総合文化センター

〈日程〉

- 1 開会式
- 2 表彰並びに絵手紙コンテスト入賞・入選作品紹介
- 3 記念講演 講師
一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会
常任理事兼事務局長 又村あおい氏
※各地域育成会にユーチューブで配信
- 4 本人部会
 - [A班] 意見発表「きいてよ 私の気持ち」
・オンラインによる発表と意見交換
 - [B班] レクリエーション活動
・ビデオメッセージの紹介をユーチューブで配信

【2022 絵手紙コンテスト作品募集】

- 募集期間：令和4年4月～6月末（締切6月30日：木）
- 表彰：入賞作品3点程度、入選作品10点程度（入賞作品には賞状と記念品、入選作品には賞状を贈ります。）
- 入賞・入選作品の展示：「熊本県育成会大会荒尾市大会」で紹介・展示します。また県庁内「ふれあい喫茶りんどろ」に展示します。
- 多数の応募をお待ちしています。

【全国手をつなぐ育成会連合会】—本の紹介—

在庫あります。
購入をご希望の方は、県育成会事務局までお知らせください。



ひとりだち (2021 改訂版)

ひとりだちを目指すための生活や仕事など世の中のしくみを知る手引きになる本

¥1,320(税込)



あたらしい ほうりつの本 (改訂版)

障がいのある人が地域で暮らしていくために必要なサービスをライフステージごとと分かりやすく紹介

¥1,320(税込)

【全育連より】

- 第7回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会福井大会
 - ・令和4年11月20日（日）
 - ・式典を中心としたプログラムで開催予定
 - ・参加者は最小限の参集予定
- 第8回 愛媛大会（中国・四国ブロック）

【九育連より】

- 令和4年度第61回九育連鹿児島大会
 - ・大会誌発行、DVDによる配信（12月頃）
- 令和5年度第62回九育連福岡市大会
 - ・令和5年10月7日（土）～8日（日）
 - ・福岡コンベンションセンター
福岡国際会議場

ふれあい喫茶「りんどう」より

物品購入に助成をいただきました

公益社団法人善意銀行様から、炊飯器など更新等が必要な物品の購入費の一部として助成をいただきました。新たに電気炊飯器（一升炊き）と電磁調理器を購入して、日替わりランチのおいしいご飯をお出ししています。

心よりお礼申し上げます。



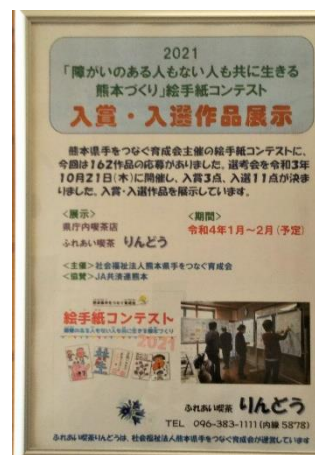
【電気炊飯器】



【電磁調理器】

絵手紙コンテストの入賞・入選作品を1月から3月まで展示しました。多くの皆様にご覧いただきありがとうございました。

4月からは、「山鹿ゆうあい園」（山鹿市）の作品を展示します。さおり織りなど利用者の皆さんの力作にご期待ください。



『手をつなぐ』購読のご案内



一部：400円

年間購読料
3,900円

「手をつなぐ」は、一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会が編集・発刊する機関誌です。知的障がいのある人の暮らしに役立つ情報が満載です。

行事予定（R4年4月～6月）

4月	<ul style="list-style-type: none"> 第21回くまもと障がい者スポーツ大会 [24日：日] (水泳、フライングディスク、ボッチャ) 九育連役員会① (オンライン)：鹿児島開催 [26日：火] 2022 絵手紙コンテスト募集開始
5月	<ul style="list-style-type: none"> 第21回くまもと障がい者スポーツ大会 [22日：日] (開会式、陸上競技、ボウリング、卓球) 第1回理事会 [26日：木]
6月	<ul style="list-style-type: none"> 定時評議員会 [10日：金] 第2回理事会 [16日：木] アビリンピック熊本大会2022 [25日：土～26日：日] 2022 絵手紙コンテスト募集締切 (6月末)

社会福祉法人 熊本県手をつなぐ育成会

〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3番7号 熊本県総合福祉センター2F

TEL/FAX 096-352-4149

メールアドレス kuma-ikusei@basil.ocn.ne.jp

ホームページ <http://kosumosuen.com/ikuseikai/index.html> (熊本こすもす園HP内)

フェイスブック <https://www.facebook.com/kuma.ikusei/>